

2021年3月30日
株式会社日本レースプロモーション

4月3日(土)～4日(日)
2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 富士スピードウェイ大会

開催概要

株式会社日本レースプロモーション(代表取締役社長 倉下 明、所在地:東京都千代田区)は、4月3日(土)～4日(日)の2日間、静岡県駿東郡小山町 富士スピードウェイ レーシングコース(1周:4.563km)において、「2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 富士スピードウェイ大会」を開催いたします。

今シーズンも「新型コロナウイルス感染拡大防止策」を徹底した上で、全大会にわたりお客様をお迎えしての開催となります。

今シーズンは、全大会で、土曜日に予選(Q1～Q3)、日曜日に決勝レースが行われる2日間開催となり、決勝レースは昨年同様、無給油及び、最低1回のタイヤ交換が義務付けられています(詳しくは次頁を参照)。また、オーバーテイク・システムの使用可能時間は、今季全戦で100秒間延長され、200秒間となります。これにより、コース上での激しいバトルや、ピットワークでのチーム力の競争など、目が離せないレース展開が期待されます。

これまでに鈴鹿、富士で2回の合同テストが行われ、その中で好調さをアピールしたのは、昨年の雪辱を期す平川 亮(カーエネクス チーム インパル)。一方、今季チームを移籍し、連覇を狙う昨シーズンのチャンピオン山本 尚貴(ティーシーエス・ナカジマレーシング)は現時点では雌伏の状況。また、大湯都史樹(ティーシーエス・ナカジマレーシング)、福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)、宮田 莉朋(クオ バンテリンチームトムス)や阪口 晴南(ピーエムユーセルモインギング)ら若手が絶好調。今季は彼ら若手ドライバー達がどのような戦いを見せるかにも注目が集まります。

攻勢を強める若手、それを迎え撃つベテラン勢が激突する開幕戦。果たして誰か制するのか?2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦にご注目ください。



左より、平川 亮(カーエネクス チーム インパル)、山本 尚貴(ティーシーエス・ナカジマレーシング)、大湯都史樹(ティーシーエス・ナカジマレーシング)、福住 仁嶺(ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)、宮田 莉朋(クオ バンテリンチームトムス)、阪口 晴南(ピーエムユーセルモインギング)※順不同

公式予選

Q1(各組10分間) 公式予選Q1を2つのグループ(A組とB組)に分け、各組10分間の走行とする。

各組の上位7台が(Q2)へ進出する。

実施に当たっては、大会特別規則書第15条の運用に準じる。

・予選Q1の運用について

- 1)公式予選Q1を2つのグループ(A組とB組)に分けて実施する。
- 2)グループ分け方法は前大会終了時点でのドライバーズランキング上位よりA組・B組に振り分ける。
(※ 今大会は開幕大会のため、富士テスト時各ドライバーによる抽選を実施、その結果による振り分けとする)
- 3)参加車両が複数台のエントリーについては、少なくとも1台を別の組分けとする。
- 4)公式予選Q1は各組10分間の走行とする。
- 5)各組の上位7台がその次のセッション(Q2)へ進出する。
- 6)公式予選通過基準タイムは、Q1各組において達成された同組1位タイムの107%以内とする。
- 7)Q2に進出できなかった車両には、Q1で最も速いタイムを記録した組のQ1順位8番に総合予選順位15番が与えられ、別の組のQ1順位8番に総合予選順位16番が与えられる。以降交互に総合予選順位が決定される。

Q2(7分間) 上位8台がQ3に進出。9～14位の順位が確定。

Q3(7分間) 1～8位の順位が確定。

・セッションの間のインターバルは各10分。

・ノックアウト方式の名称は、予選にて好タイムが出なければその場でノックアウト(脱落)されることから、この呼称となりました。

決勝レース

1周:4.563km × 41周 =187.083km

最大レース時間：1時間15分

中絶時間を含む最大総レース時間：1時間50分

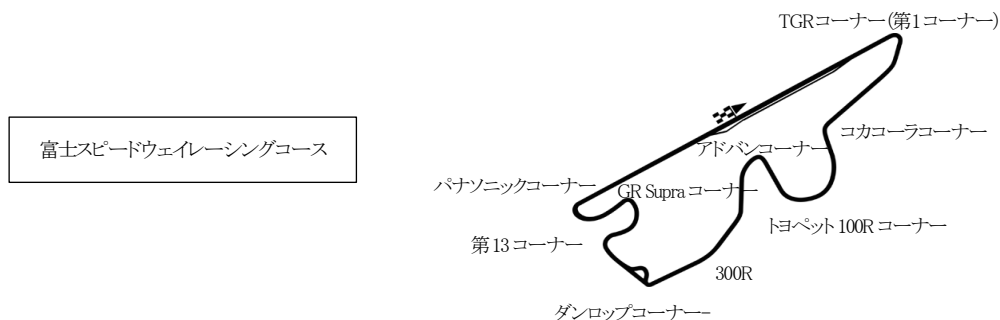
- ・タイヤ交換義務:先頭車両が10周回目の第1セーフティカーラインを通過した時点から、先頭車両が最終周回に入るまでの間に、最低1回のタイヤ交換を完了していなければならない。

富士スピードウェイレーシングコースについて

富士スピードウェイは、50年以上の歴史を誇るサーキットです。

世界的に見てもとても長い、全長1.475kmのストレートが特徴の一つで、レース中のスリップストリームを使ったエキサイティングな追い越しを見ることができます。TGRコーナー(第1コーナー)は、メインストレートでスピードが乗った状態からのフルブレーキングによる進入が勝負所となり見どころの一つです。

また、アドバンコーナーから複合コーナーの300Rまでは、セッティング次第でダンロップコーナー手前の速度に大きな影響を及ぼします。シケイン形状のダンロップコーナーから、第13コーナー、GR Supraコーナーの区間は、他のハイスピードエリアとは大きく異なり微妙なアクセルコントロールが必要です。最終コーナーのパナソニックコーナーの脱出速度が、メインストレートの最高速に大きく影響するため、丁寧で最短のラインレースが要求されます。



2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 エントリーリスト

2021年3月30日現在

Car No.	ドライバー名	生年月日 出身地	チーム名 (読み)	エントラント名	監督	エンジン
1	山本 尚貴 Naoki Yamamoto	1988/ 7/11 日本 / 栃木県	TCS NAKAJIMA RACING (ティーシーエス・ナカジマレーシング)	TCS NAKAJIMA RACING	中嶋 悟	HONDA/ M-TEC HR-417E
64	大湯 都史樹 Toshiki Oyu	1998/ 8/ 4 日本 / 北海道				
3	山下 健太 Kenta Yamashita	1995/ 8/ 3 日本 / 千葉県	KONDO RACING (コンドーレーシング)	KONDO RACING	近藤 真彦	TOYOTA/ TRD01F
4	中山 雄一 Yuichi Nakayama	1991/ 7/25 日本 / 東京都				
5	福住 仁嶺 Nirei Fukuzumi	1997/ 1/24 日本 / 徳島県	DOCOMO TEAM DANDELION RACING (ドコモ・チーム・ダンディライアン・レーシング)	DANDELION RACING	吉田 則光	HONDA/ M-TEC HR-417E
6	笹原 右京 Ukyo Sasahara	1996/ 4/24 日本 / 群馬県				
7	小高 一斗 Kazuto Kotaka	1999/ 4/17 日本 / 神奈川県	KCMG (ケーシーエムジー)	KCMG	松田 次生	TOYOTA/ TRD01F
18	国本 雄資 Yuji Kunimoto	1990/ 9/12 日本 / 神奈川県				
12	タチアナ・カルデロン Tatiana Calderón	1993/ 3/10 コロンビア	ThreeBond DragoCORSE (スリーボンドドラゴコルセ)	ThreeBond DragoCORSE	道上 龍	HONDA/ M-TEC HR-417E
14	大嶋 和也 Kazuya Oshima	1987/ 4/30 日本 / 群馬県	NTT Communications ROOKIE (エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ・ルーキー)	ROOKIE Racing	片岡 龍也	TOYOTA/ TRD01F
15	大津 弘樹 Hiroki Otsu	1994/ 5/25 日本 / 埼玉県	Red Bull MUGEN Team Goh (レッドブル・ムゲン・チーム・ゴウ)	Red Bull MUGEN Team Goh	田中 洋克	HONDA/ M-TEC HR-417E
16	野尻 智紀 Tomoki Nojiri	1989/ 9/15 日本 / 茨城県	TEAM MUGEN (チーム・ムゲン)	MUGEN		
19	関口 雄飛 Yuhi Sekiguchi	1987/12/29 日本 / 東京都	carenex TEAM IMPUL (カーエネクス チーム インパル)	TEAM IMPUL	星野 一義	TOYOTA/ TRD01F
20	平川 亮 Ryo Hirakawa	1994/ 3/ 7 日本 / 広島県				
36	中嶋 一貴 Kazuki Nakajima	1985/ 1/11 日本 / 愛知県	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S (クオ バンテリンチーム トムス)	Kuo VANTELIN TEAM TOM'S	籠 信秀	TOYOTA/ TRD01F
37	宮田 莉朋 Ritomo Miyata	1999/ 8/10 日本 / 神奈川県				
38	坪井 翔 Sho Tsuboi	1995/ 5/21 日本 / 埼玉県	P.MU/CERUMO・INGING (ピーエムユーセルモインギング)	INGING MOTORSPORT	立川 祐路	TOYOTA/ TRD01F
39	阪口 晴南 Sena Sakaguchi	1999/ 7/ 9 日本 / 大阪府				

※シーズンエントリーを行なっているB-MAX RACING TEAMIは、今大会には参加いたしません。

本田技研工業/M-TEC製エンジン使用チーム:5チーム7台
トヨタ自動車/TRD製エンジン使用チーム:6チーム11台

—開催概要—

- 大会名称 : 2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 富士スピードウェイ
- 開催日程 : 2021年4月3日(土) フリー走行 / 公式予選
2021年4月4日(日) 決勝レース
- 開催サーキット : 富士スピードウェイ レーシングコース(1周:4.563km)
- 主催 : 富士スピードウェイ株式会社
FISCOクラブ(FISCO-C)
- 公認 : 国際自動車連盟(FIA)
一般社団法人日本自動車連盟(JAF)
- 後援 : 静岡県小山町／御殿場市／裾野市／公益社団法人静岡県観光協会／小山町観光協会／
一般社団法人御殿場市観光協会／一般社団法人裾野市観光協会
- 認定 : 株式会社日本レースプロモーション(JRP)
一般社団法人SFLアソシエーション(SFLA)
日本TCR マネジメント株式会社(TCRJ)
Honda ワンメイクレース事務局(HORD)
- 同日開催 : 2021年全日本スーパーフォーミュラ・ライツ選手権 第1戦・第2戦・第3戦
2021 TCRジャパンシリーズ Rd.1

■ BSフジ『2021スーパーフォーミュラ選手権 第1戦 富士スピードウェイ』

2017年から全国無料放送のBSフジで放送している『決勝中継』を、今年も継続いたします。番組では、ルール解説やレース終了時の総括、表彰式まで、決勝レースの全体像をわかりやすく視聴者の皆様にお届けします。

○放送時間:2021年4月4日(日) 26:00~27:55

○実況:塩原 恒夫

○解説:本山 哲

○ピットレポート:柳田 真孝

■ BSフジ『スーパーフォーミュラ GO ON!』

スーパーフォーミュラの総合情報番組『スーパーフォーミュラGO ON!』では、昨年までナレーションを担当してきた乃木坂46の樋口日奈が番組ナビゲーターとなり、直近レースの詳細解説に加えて、次の大会のレースの見どころ等、スーパーフォーミュラの魅力をたっぷりお伝えする番組に生まれ変わります。

また番組では、選手の今が見える様々な企画も放送。普段見られないヘルメットの中に隠れた選手の素顔に迫ります。

○放送予定日:2021年4月18日(日) 26:00~26:55

○ナビゲーター:樋口日奈(乃木坂46)

■ J SPORTS『スーパーフォーミュラ 2021』

スーパーフォーミュラ全7戦の予選・決勝レースの模様を生中継を中心にお送りします。

尚、詳しい放送スケジュール等については、J SPORTSサイトでご確認ください。

『スーパーフォーミュラ 2021 第1戦 富士スピードウェイ』

予選 2021年4月3日(土) 14:30~ J SPORTS 4 <生中継>

決勝 2021年4月4日(日) 13:40~ J SPORTS 4 <生中継>

【ネット配信】

- SF公式YouTube (国内)
全予選・決勝レースのダイジェスト。VOD
<https://superformula.net/sf2/video-library>
<https://www.youtube.com/user/superformulevideo>

- Red Bull TV (全世界)
全予選・決勝レース。LIVE配信。VOD
<https://www.redbull.com/jp-ja/events/superformula/>

- motorsport.tv (日本を除く全世界)
全決勝レース。LIVE配信。VOD
<https://www.motorsport.tv/super-formula/>

- J SPORTS (国内)
全予選・決勝レース。LIVE/VOD <有料>
https://www.jsports.co.jp/motor/super_formula/

- GYAO! (国内)
全決勝レース。決勝10日後に配信。VOD
<https://gyao.yahoo.co.jp/ct/sports>

- Rev TV (カナダ)
全決勝レース。VOD
<https://revtv.ca>

【SNS】

- SF 公式 Twitter
https://twitter.com/SUPER_FORMULA
※公式ハッシュタグ『#SFormula』

- オフィシャルFacebook
<https://www.facebook.com/superformula.official>
※公式ハッシュタグ『#SFormula』

- オフィシャル Instagram
https://www.instagram.com/superformula_official
※公式ハッシュタグ『#superformula』

【SF 公式ホームページ】

- SF公式ホームページ
<https://superformula.net/sf2/>

【アプリ】

■アプリ Grooview

App StoreやPlayストアから無料ダウンロードすれば、パスワード[sf2021]のインプットですぐ使え、レース映像、実況・放送席のアナウンサー映像、ドライバーや監督、サーキットクイーン・レースクイーンの種類トークイベントやグリッドリポートなどの映像を、お手持ちのスマホで、リアルタイムで見ることができるアプリです。

さらに映像だけでなく、エントリーリスト、レギュレーション、場内マップ、コロナ対策情報等も見ることができる、サーキットでの新しい観客向け情報サービスです。

また、GPS機能によりチャンネル毎のエリア制御が可能で、例えばレース映像はサーキット内限定視聴としたり、トークイベント映像は全国配信とする事が可能です。

■SF 公式LiveTiming アプリ

スマホ iOS・Android に対応、SF 公式ホームページの「LIVE TIMING」でもご利用できます。

【チケット情報】

●前売観戦券(2日間有効)

大人:6,000 円(税込)

小人(3歳以上15歳以下):500 円(税込)

●前売ピットビューイングパス

予選日 大人1名:2,500 円(税込)

決勝日 大人1名:3,000 円(税込)

※別途観戦券が必要です

※3歳以上対象。別途観戦券が必要となります。

※マスクの着用が必須となります。なお、参加者の皆様にはフェイスシールドをお配りします。

※参加には問診表の提出が必要です。(https://www.fsw.tv/motorsports/ticket/pdf/cms/452ebe845715a3864e40dcaaa86cda5245bde22f.pdf)

問診表は印刷・記入のうえ、当日ご持参ください。ご提出いただけない場合、ピットビューイングのご参加はできません。

※前売りで完売の場合、当日の販売はございません。

※引換券での販売になります。当日グランドスタンド裏総合案内所向いチケットカウンターにてリストバンドにお引換えください。

レースチケットのご案内(https://www.fsw.tv/motorsports/ticket/03/index.html)をご参照ください。

*この件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします。

株式会社日本レースプロモーション(https://www.superformula.net/)

102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25 平安堂ビル

e-mail:media@superformula.net

Tel:03-3237-0131 Fax:03-3237-0135

【2021年 全日本スーパーフォーミュラ選手権 参考資料】

1. 全日本スーパーフォーミュラ選手権とは？

純然たるレーシングマシンであるオープン・シングルシーターのフォーミュラカーによって競われる国内最高峰の自動車レースです。一般社団法人日本自動車連盟(JAF)が公認し、株式会社日本レースプロモーションのプロモートにより、1996年にフォーミュラ・ニッポンとしてスタート。2013年より名称をスーパーフォーミュラに変更し現在に至っています。

2. チャンピオンシップ

2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権は、全7戦、日本全国6カ所のサーキットを11チーム(エントリー)、国内外の19名(19台)のドライバー(※1)が転戦しチャンピオンが争われる、アジア地域唯一の国際格式選手権シリーズです。

(※1)ドライバー:国内:16名、海外:3カ国(アメリカ、コロンビア、フランス)3名

2021年全日本スーパーフォーミュラ選手権シリーズ開催スケジュール

日程	ラウンド/サーキット	予選方式	決勝レース方式
4 / 3 ~ 4	第1戦/富士スピードウェイ	Q1~Q3 ノックアウト	187.083 km
4 / 24 ~ 25	第2戦/鈴鹿サーキット	Q1~Q3 ノックアウト	174.210 km
5 / 15 ~ 16	第3戦/オートポリス	Q1~Q3 ノックアウト	196.308 km
6 / 19 ~ 20	第4戦/スポーツランドSUGO	Q1~Q3 ノックアウト	190.09 km
8 / 28 ~ 29	第5戦/ツインリンクもてぎ	Q1~Q3 ノックアウト	168.035 km
10 / 2 ~ 3	第6戦/岡山国際サーキット	Q1~Q3 ノックアウト	188.853 km
10 / 30 ~ 31	第7戦/鈴鹿サーキット	Q1~Q3 ノックアウト	174.210 km

2021年シリーズ選手権 ポイントシステム

昨年に引き続き、2021シリーズは有効ポイント制を導入します。

- ドライバー: 各大会の予選・決勝の合計ポイントの上位5大会の総合計ポイント。
- チーム: 各大会の決勝のドライバー合計ポイントの上位5大会の総合計ポイント。

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位	11位 以下
予選ポイント	3	2	1								
1大会1レース	20	15	11	8	6	5	4	3	2	1	0

※ 最終戦終了時点で、複数のドライバーまたはチームが同一のポイントを得た場合、高得点を得た回数が多い順に順位を決定する。

- ルーキー・オブ・ザ・イヤー: 当該年度初参戦となるルーキードライバーが3名以上存在する場合、その中で年間獲得ポイント最上位の選手に贈られる。
(ルーキー:SFの決勝レース出走回数が積算で4戦未満のドライバー)
- チームポイント: 各チーム(エントリー)に所属するドライバーの獲得ポイントを合計。
同一チーム(エントリー)に2台以上の車両が所属する場合は、上位2台分が得点対象となる。
チームポイントには、ポールポジションのポイントは与えられない。

3. シリーズ賞典

各レースでの入賞成績に応じて与えられるポイントの合算により、シリーズチャンピオンが決定。ドライバーとチームの2部門に全日本スーパー フォーミュラ選手権のタイトルが懸けられチャンピオン獲得者には下記の賞典が授与される。

- チーム チャンピオン
 - ・経済産業大臣杯
- ドライバーズ チャンピオン
 - ・ドライバーズチャンピオンカップ
 - ・観光庁長官杯
 - ・自由民主党モータースポーツ振興議員連盟杯
- ルーキー オブ ザ イヤー
 - ・トロフィー

4. レース車両

◎シャシー

車両は、2018年までのSF14で実績のあるイタリアのダラーラアウトモビリティ社の設計・製作によるもので、SF14のコンセプト「Quick&Light」を継続しつつ、2017 FIAの安全基準に対応し、空力の見直しにより、さらにオーバーテイクし易くなることで、ドライバー同士のバトルが際立つ、エンターテインメントと競技の両立を目指して開発されました。

◎エンジン

日本を代表する自動車メーカーであるホンダとトヨタが次世代エンジン開発に貢献するコンセプト=NRE(※2)に基づき開発した本田技研工業/M-TEC製/HR-417E、トヨタ自動車/TRD製/Biz-01Fを搭載しています。

このエンジンの特徴としては、「燃料リストリクター」(燃料流量規制システム)を全機装備し、燃料流量を一定にすることにより燃料をいかに効率良く活用しパワーに結びつけるかが、勝負の鍵となります。

厳しい開発競争の結果、効率の良さを図る“正味燃費消費率(BSFC)”、“正味熱効率”では市販ハイブリット車以上の性能を発揮しており、次世代エコエンジンの開発に貢献しています。

(※2)NRE エンジンについて

ホンダ、トヨタ、ニッサンが、環境技術とモータースポーツの面白さの両立に向けて決定したエンジン規定。

- ・気筒配列 : 直列4気筒
- ・排気量 : 2,000cc+ターボ
- ・燃料吸気方式 : ダイレクトインジェクション
- ・燃料流量制限 : 燃料流量90kg/h

◎オーバーテイクシステム(OTS)

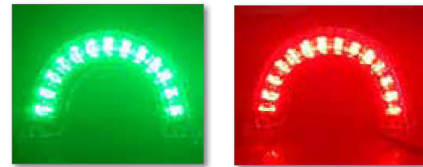
昨シーズンの第6戦鈴鹿JAFグランプリにおいて、オーバーテイクシステムの稼働可能時間を100秒から200秒に延長しましたが、今シーズンはこれを全レースに適用、オーバーテイクシーンの増加が期待されます。ただし、OTS使用後100秒間は使用できません。

このシステムは、各エンジンに装備されている燃料リストリクターを活用し、燃料供給量を一時的に増加させパワーを上げる、というもので(※3)、ステアリングのボタン操作により、決勝レース中、最大200秒間使用可能です。また、使用回数は任意です。ただし、OTS作動後は200秒間の使用制限が設けられている為、使用するタイミングがより重要となり、戦略性が高くなっています。な

お、OTS作動中は、ドライバーのヘルメット後方にあるオーバーテイクランプ (OTL) が点滅し、観客からも視認できるとともに、リアコーションランプも連動して点滅するので、後方のドライバーも視認が可能です。
また、OTS使用可能残時間は、OTL自体の色でわかりやすく表示いたします。

●OTLの識別

- ・残り200秒から20秒までは、グリーンの常灯
- ・20秒未満は、赤の常灯
- ・0秒で、消灯
- ・OTS作動時は、点滅
- ・100秒間の使用制限中は、スロー点滅
- ・OTS作動時は、リアコーションランプが連動



残り 200 秒 → 20 秒

残り 20 秒 → 0 秒

(※3)オーバーテイクシステムについて

- ・メカニズム : システム作動時に燃料流量を10kg/h増加させる
- ・効果 : 約60ps、10%の出力増
- ・ルール : 決勝レース中、最大200秒間使用可能

◎タイヤ

2016年シーズンより横浜ゴム製のワンメイク供給です。横浜ゴムのスーパーフォーミュラ用ADVANレーシングタイヤは、スーパーフォーミュラが要求するグリップ、耐久性、安全性などの厳しい目標に対し、高いパフォーマンスを発揮、レースの盛り上げに貢献しています。

2021シーズン、ドライタイヤ、ウェットタイヤの2種類を使用いたします。競技会期間中に使用できるウェットタイヤは最大6セット(前輪12本、後輪12本)となり、タイヤ保管方法の明確化密閉空間、および外気温より著しく高温になる空間での保管は認めないものとなりました。また、スタート前、およびフィニッシュ後の最低タイヤ内圧/温度をチェックし、不適合の場合はその場で是正させるか、罰則の対象となります。